

平成 5 年度大学入試センター試験 新規利用大学

平成 4 年 3 月 16 日現在

大 学 名 (所 在 地)	学 部 ・ 学 科 名 (入 学 定 員)	利 用 す る 選 抜 の 対 象	入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る 教 科 ・ 科 目 名	個 別 学 力 検 査 等 の 概 要	備 考
駿 河 台 大 学 (埼玉県飯能市)	法学部(420) 法律学科(420)	一般選抜の定員の一部について利用 (40名)	○外 ○国 ○社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、簿から1)から1	○個別学力検査等は課さない	
	経済学部(400) 経済学科(200) 経営情報学科(200)	一般選抜の定員の一部について利用 (20名) (20名)			
昭 和 女 子 大 学 (東京都世田谷区)	文学部(360) 日本文学科(130) 英米文学科(130) 心理学科(40) 日本文化史学科(60) 家政学部(205) 生活美学科(120) 生活科学科 食物学専攻(45) 管理栄養士専攻(40)	一般選抜の定員の全部	○社(日又は世)、理(化又は生)、数(数Ⅰ)から1 ○外(英Ⅰ、英Ⅱ) (英米文学科はリエン) 行けも選択する ○社(日又は世)、理(化又は生)、数(数Ⅰ)から1 ○面接	○「日本史」、「世界史」、「化学」、「生物」、「数学Ⅰ」について、大学入試センター試験を受験した者については、希望により大学独自の該当科目の試験を免除 ○ 大学独自の試験と大学入試センター試験の両方を受験した場合、高得点の方を合否判定に使用 ○ 入学定員は、平成 4 年度現在	
東 京 薬 科 大 学 (東京都八王子市)	薬学部(420) 薬学科(240) 衛生薬学科(120) 製薬学科(60)	一般選抜の定員の一部について利用 (30名) (男子部 15名) (女子部 15名)	○数(数Ⅰ、数Ⅱ) ○理(物、化、生から1) ○外(英)	○個別学力検査等は課さない	○「理科」については、出題時に選択する科目を申告 ○左記教科を各 200 点満点に換算する。
日 本 大 学 (静岡県三島市)	国際関係学部(300) 国際関係学科(150) 国際文化学科(150)	一般選抜の定員の一部について利用 (10名) (10名)	○国 ○社、数(数Ⅰ)から1 ○外(英)	○個別学力検査等は課さない	○「社会」、「数学」について、2 教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用
高 岡 法 科 大 学 (富山县高岡市)	法学部(300) 法律学科(300)	一般選抜の定員の一部について利用 (20名)	○国 ○社 ○数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、簿から1) ○外(英)	○個別学力検査等は課さない	○ 左記教科を各 200 点満点に換算し、4 教科のうち、上位 3 教科の合計点を合否判定に使用 ○ 「数学」について 2 教科受験した場合は、高得点の方を使用
山 梨 学 院 大 学 (山梨県甲府市)	法学部(550) 法学科(350) 行政学科(200)	一般選抜の定員の一部について利用 (約30名) (約20名)	○外(英) ○国、社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、簿から1)から1	○個別学力検査等は課さない	○ 選択科目について 2 教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用
	商学部(500) 商学科(300) 経営情報学科(200)	(約30名) (約20名)			

大 学 名 (所在 地)	学 部・学 科 名 (入 学 定 員)	利 用 す る 選 抜 の 対 象	入 学 志 愿 者 に 解 答 さ せ る 教 科・科 目 名	個 別 学 力 検 索 等 の 概 要	備 考
常葉学園大学 (静岡県静岡市)	教育学部(100) 初等教育課程(100)	一般選抜の定員の一部について利用 (10名)	○国(近代以降の文章) ○外(英) ○社、数(数Ⅰ又は数Ⅱ)、理から1	○面接 ○体育実技テスト (基本的な徒手体操・マット運動) ○音楽専修、美術専修については専攻実技	○セシング試験の各教科を100点満点に換算する。 ○「社会」、「数学」、「理科」については、出願時に選択する科目を申告
常葉学園浜松大学 (静岡県浜松市)	外国语学部(170) 英米語学科(120) スペイン語学科(50)	一般選抜の定員の一部について利用 (12名)(5名)	○外(英) ○国(近代以降の文章)、 社から1	○外(英作文、リリグ) ○大学入試センター試験の「外国语」を120点満点、「国語」、「社会」を100点満点に換算する。 ○選択科目について2教科以上受験した場合は、高得点の教科を合否判定に使用	
愛知淑徳大学 (愛知県長久手町)	文学部(600) 国文学科(150) 英文学科(150) 図書館情報学科(150) コミュニケーション学科(150)	一般選抜の定員の一部について利用 各学科(15名)	○外(英) ○国(古文・漢文を除く)、 社、数(数Ⅰ、薄から1)	○個別学力検査等は課さない ○左記教科を各200点満点に換算する。 ○「国語」、「数学」、「社会」について、2教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用	
立命館大学 (京都府京都市)	理工学部(830) 数学物理学科(130) 化学科(140) 電気電子工学科(140) 機械工学科(140) 土木工学科(140) 情報工学科(140)	一般選抜(前期)の定員の一部について利用 各学科(20名)	○国(近代以降の文章) ○数(数Ⅰ、数Ⅱ) ○理(物、化から1) ○外	○総合問題 【高等学校で履修する数学及び理科(物理または化学)の領域から自然科学の基礎を試す問題】 ○「理科」について、物理、化学を両方受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用 ○調査書(外国语、数学、国語、理科、社会)を点数化	
		一般選抜(後期)の定員の一部について利用 各学科(5名)	○国(近代以降の文章) ○数(数Ⅰ、数Ⅱ) ○理(物、化から1) ○外	○面接 (数学・理科の基礎的な理解を試す内容を含む) ○「理科」について、物理、化学を両方受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用 ○調査書(外国语、数学、国語、理科、社会)を点数化 ○大学入試センター試験及び調査書により第1次選考を実施し、合格者に対して面接を課す	
		(第1次試験)	(第2次試験)		

大 学 名 (所在 地)	学 部・学 科 名 (入 学 定 員)	利 用 す る 選 抜 の 対 象	入 学 志 愿 者 に 解 答 さ せ る 教 科・科 目 名	個 別 学 力 検 索 等 の 概 要	備 考
龍谷大学 (京都府京都市)	文学部(860) 真宗大谷学科(120) 仏教学科(120) 哲学科 哲学専攻(90) 教育学専攻(90) 史学科 国史学専攻(80) 東洋史学専攻(80) 仏教史学専攻(80) 日本語日本文学科(100) 英語英米文学科(100)	一般選抜の定員の一部について利用 各学科・専攻とも入学定員の5%	○国 ○外 ○社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、薄)、理から1	○個別学力検査等は課さない	○選択科目について、2教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用する。
(")	経営学部(600) 経営学科(600)				
(")	経済学部(600) 経済学科(600)		○国、数(数Ⅱ)から1 ○外 ○社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、薄)、理から1		○「国語」、「数学(数Ⅱ)」について両方受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用する。 ただし、「数学(数Ⅱ)」は200点満点に換算して使用する。
(")	法学部(600) 法律学科(450) 政治学科(150)				○「数学」、「理科」について、2科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用する。
(滋賀県大津市)	社会学部(340) 社会学科(220) 社会福祉学科(120)		○国 ○外 ○社 ○数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、薄から1) ○理		○4教科・科目以上受験した場合は、高得点の順に3教科・科目を合否判定に使用する。
(")	理工学部(385) 数理情報学科(115) 電子情報学科(90) 機械システム工学科(90) 物質化学科(90)		○国 ○外 ○数(数Ⅰ、数Ⅱ) ○理(物、化、生、地学)、社(倫、日、世、地)から2		○選択科目について、3科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。 ただし、物理、化学のうちいずれか1科目を含むものとする。
八代学院大学 (兵庫県神戸市)	経済学部(250) 経営学科(250)	一般選抜の定員の一部について利用 (約25名)	○国 ○外(英) ○社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、薄)、理(物、化、生、地学、理Ⅰ)から1	○小論文	○平成4年4月1日から神戸国際大学に名称変更予定 ○「社会」、「数学」、「理科」について、2教科・科目以上受験した場合は、高得点の教科・科目を合否判定に使用
松山大学 (愛媛県松山市)	経営学部(400) 経営学科(400)	一般選抜の定員の一部について利用 (50名)	○国、社、数(数Ⅰ、数Ⅱ、工、薄)、理(物、化、生、地学、理Ⅰ)から2	○個別学力検査等は課さない	○3教科・科目以上受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に使用。(同一教科の2科目使用可)
熊本工業大学 (熊本県熊本市)	工学部(1,020) 電子工学科(130) 電気工学科(130) 機械工学科(130) 工業化学科(120) 土木工学科(130) 建築学科(130) 構造工学科(130) 応用微生物工学科(120)	一般選抜の定員の一部について利用 各学科(10名)	○数(数Ⅰ、数Ⅱ) ○外(英) ○理(物、化、生から1)	○面接	○「理科」について2科目以上受験した場合は、高得点の方を合否判定に使用 ○「生物」は工業化学科と応用微生物工学科の合否判定にのみ使用